僕は8月6日にこの魅力体験教室に参加しました。参加した理由は、海に興味があり、 ふるさとの海のめぐみや、どのような生物がいるのか、また、どのような生態系をもって いるのかを知りたかったからです。

まず初めは僕達が乗っていた船、「若潮丸」の船内見学から始まりました。元々船には興味があったのでとても有意義な時間でした。その際、甲板に上ると強く涼しい風が吹いていました。この風も、富山湾の豊かさの要因の一つなのかもしれないと思いました。

その後、船内教室へもどるとカップラーメンの空の容器を渡されました。説明によると、「この容器を水深 400m の所まで沈めて、この容器がどうなるか見てみよう」という事なので、自分の名前を書いて回収している方に渡しました。この後は昼食を食べ、しばらく自由時間でした。

それからまたしばらくして、容器と、一緒に沈められていたプランクトンネットが引き上げられました。容器は最初の2分の1くらいになっていて、水圧でこのようになったと聞いたときは、少し驚きました。

教室にもどって顕微鏡からスクリーンに映されたプランクトンは多様な姿をしていました。矢虫やカイアシ類など滅多に聞かないような生物がおり、また、エビの子どもや子クラゲもプランクトンだと聞いたので、改めて富山湾を調べると様々な生物を見つけたり、その生物達による循環を知ることができたりしたので参加して良かったと思っています。

この体験教室から学んだことは多くあります。富山湾は暖かい黒潮の海水と冷たく栄養の多い深海の二層が共にあり、そのため、魚が多くいること、湾内の生物達による循環から、富山湾は天然のいけすと呼ばれていることなど、富山湾は様々な魅力にあふれていることが分かりました。他にも、富山湾の深層水から塩を作ることができることや、プランクトンなどの栄養分の豊富さ、湾の地形と水の循環による魚の種類が豊富であることなど、富山湾は様々な魅力にあふれていて、美しく、そして素晴らしい湾なのだと知ることができました。